

著作権管理業務のご案内

当連盟は、1949 年創立の美術家の職能団体です。美術家の権利擁護のため、著作権の啓蒙普及に努めてまいりました。その活動の一環として著作権の管理業務を行っております。皆様の代理として、約款に基づき著作権の利用申請に関わる処理を行います。よろしければご利用ください。

1. 業務の目的

著作権を擁護するとともに、作品を使いやすい環境を整備することを目指します。

インターネットにおける利用やデジタル媒体が増え、美術作品の画像が利用される機会が増えていますが、日本は美術作品の著作権を処理する仕組みが整っているとは言えません。より多くの美術家の権利処理の窓口となることで、美術家の著作権を保全し、作品が円滑に利用されるよう業務を行ってまいります。

2. 業務の内容

連盟は、著作権者より著作権管理の委託を受けて、一任型・非一任型にて著作権の権利処理を行います。

※一任型・非一任型の処理とは…

利用申請があった場合、当連盟が自動的に許諾を付与し、文化庁に届け出た使用料規程に基づき使用料額を徴収して著作権者に分配する処理の方法を、法律では〈一任型の処理〉といいます。これに対し、個々の申請について著作権者に諾否や使用料額を確認して処理を実施することを〈非一任型の処理〉といいます。

1) 下記 4 つの利用区分のうち著作権者が指定した区分について、一任型の処理を行います。

- ①新聞・雑誌・新聞・図録への複製及び複製物の譲渡
- ②テレビの放送
- ③インターネットにおける利用
- ④展覧会の広報媒体への利用

2) 上記以外の利用区分について、非一任型の処理を行います。

3. 申し込み

管理委託契約約款、使用料規程、契約等資料集をご確認いただき、委託申込書にご記入、ご捺印のうえ、当方宛て郵便にてお送りください。「委託申込の記入方法」を参考にお書きいただければ幸いです。

4. 手数料

連盟の手数料は、徴収した著作権使用料の 15 パーセントを頂戴します。なお、委託申込には、手数料はかかりません。

権利処理の概要

連盟が利用者から申請を受けた後の処理の流れを以下に示します。

〈一任型の処理〉

1. 連盟は、下記 4 つの利用区分のうち著作権者が指定した区分の申請に対し、著作権使用料等の条件を付して許諾を機械的に発行します。

①新聞・雑誌・新聞・図録への複製及び複製物の譲渡

②テレビの放送

③インターネットにおける利用

④展覧会の広報媒体への利用

※注 1 上記 4 つの利用区分にあっても、作品を改変する利用や商業的な利用については、〈非一任型〉の処理を行います。詳細は約款をご確認願います。

※注 2 上記 4 つの利用区分についても、著作権者のご希望によって〈非一任型〉の処理とすることができます。

2. 連盟は、許諾を発行した後、著作権使用料を使用者より徴収します。使用料の金額は、原則として文化庁に届出た使用料規程によります。

注 3 申請の内容によって、使用料の金額を逡減することがあります。

3. 連盟は、徴収した著作権使用料を所定の時期に一括して著作権者に送金します。この際、利用の明細を各著作権者に送付します。

注 4 分配のタイミングは、1、4、7、10 月。著作権者の指定する銀行口座に振り込み送金します。

4. 連盟は、著作権使用料を著作権者に送金する際に、連盟の手数料として、徴収した著作権使用料額の 15 パーセント相当を控除します

〈非一任型の処理〉

1. 著作権者が〈一任型〉の処理を指定した利用区分以外の申請について、連盟は著作権者に諾否をうかがったうえ、許諾する場合は使用料等の条件を著作権者と確認します。
2. 連盟は、許諾を発行した後、著作権使用料を使用者より徴収します。
3. 連盟は、徴収した著作権使用料を所定の時期に一括して著作権者に送金します。この際、利用の明細を各著作権者に送付します。
4. 連盟は、著作権使用料を著作権者に送金する際に、連盟の手数料として、徴収した著作権使用料額の 15 パーセント相当を控除します。

注 5 〈非一任型〉の処理の場合、著作権者との交信・相談に手間や費用がかかるため、将来的にこの料率は上げさせていただきたいと考えていますが、当面現行通り 15 パーセントを手数料率とさせていただきます。

〈留意事項〉

1. 連盟の業務地域は、原則として国内の著作権処理となります(海外の管理団体に再委託する場合は、当該団体の業務地域を含む)。
2. 〈一任型〉の利用区分にテレビ放送への利用を含めた場合、NHK 及び放送大学学園の利用申請については、連盟と両者の間で締結した契約に基づき処理します(契約については、別紙契約等資料集を参照願います)。
3. 企業等団体内のコピーやデジタルデータの共有等の利用について、当連盟ではその実態の把握が困難なため、日本美術著作権連合を通じ、(公社)複製権センターに再委託します(複製権センターの委託契約約款他については、別紙契約等資料集を参照願います)。複製権センターへの再委託を、委託内容から除外される場合は、申込書の連絡欄にてお知らせ願います。

〈お問い合わせ〉

一般社団法人 日本美術家連盟 著作権担当

Email copyright@jaa-iaa.or.jp

Phone 03-3542-2581

Fax 03-3545-8429

〒104-0061 東京都中央区銀座 3-10-19 美術家会館 5 階

<http://www.jaa-iaa.or.jp/>